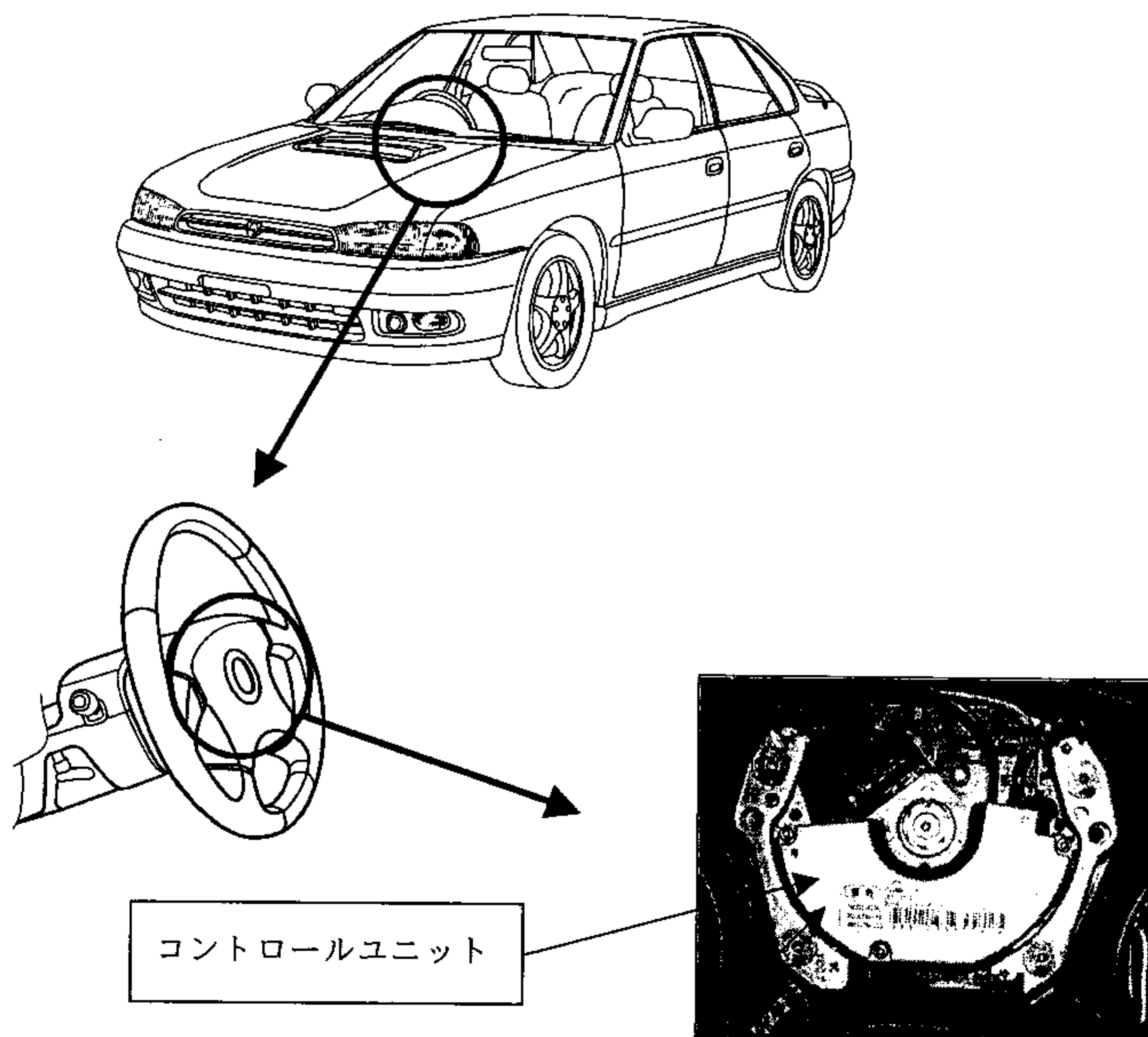


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

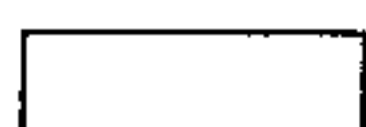
運転者席のエアバッグ装置において、コントロールユニット内部の衝撃波センサに半田不良のものがあつたため、半田部にクラックが入りエアバッグ警告灯が点灯することがある。そのため、そのまゝの状態ではホーンを非常に強く叩く又は深くくぼみを通過するなどの衝撃が加わつた場合に、エアバッグが展開するおそれがある。

改善内容

全車両、コントロールユニットの製造番号を確認し、対象のものはコントロールユニットを良品と交換する。良品の全数供給に時間を要するため、暫定措置として、エアバッグ警告灯点灯時の注意事項を送付するとともに、エアバッグ警告灯が点灯しているものから順次良品と交換する。

識別

ステアリングホイール左側面のトルクスボルトに白ペイント塗布する。

 は交換部品を示す。